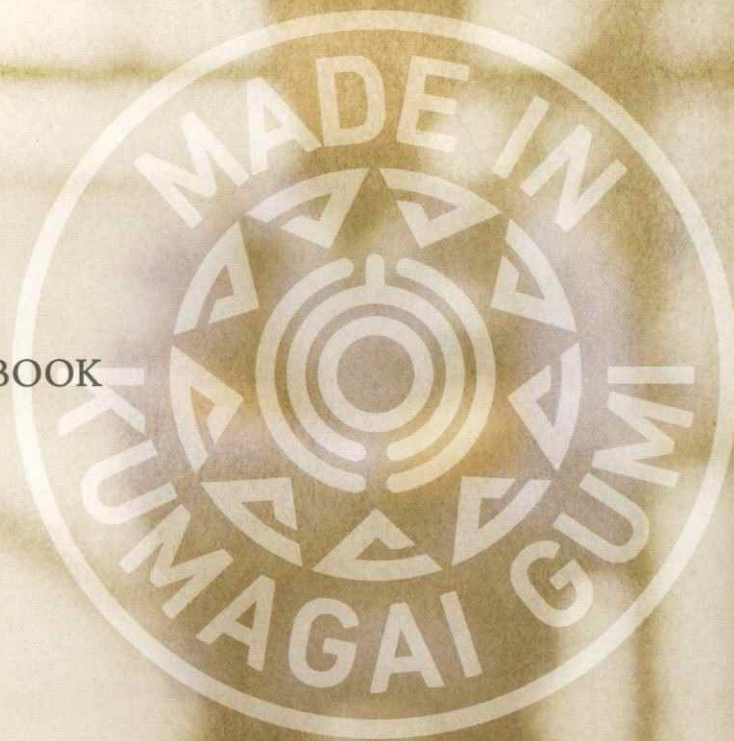


熊谷組 RECRUIT BOOK





あなたを一流の技術者



にする。



他のゼネコンでも、一人前にはなれる。
では、「一流」はどうだろうか。

熊谷組は、知っている。
ものづくりを生業にするからこそ、
つくる人は、強い。つくる人は、尊い。
現場を知り、現場を極め、
そして使う人のしあわせまでを想う信念が、
あなたを一流の技術者にする。

未来は、あなたの手でつくれる。
そのためのすべてが、熊谷組にはある。

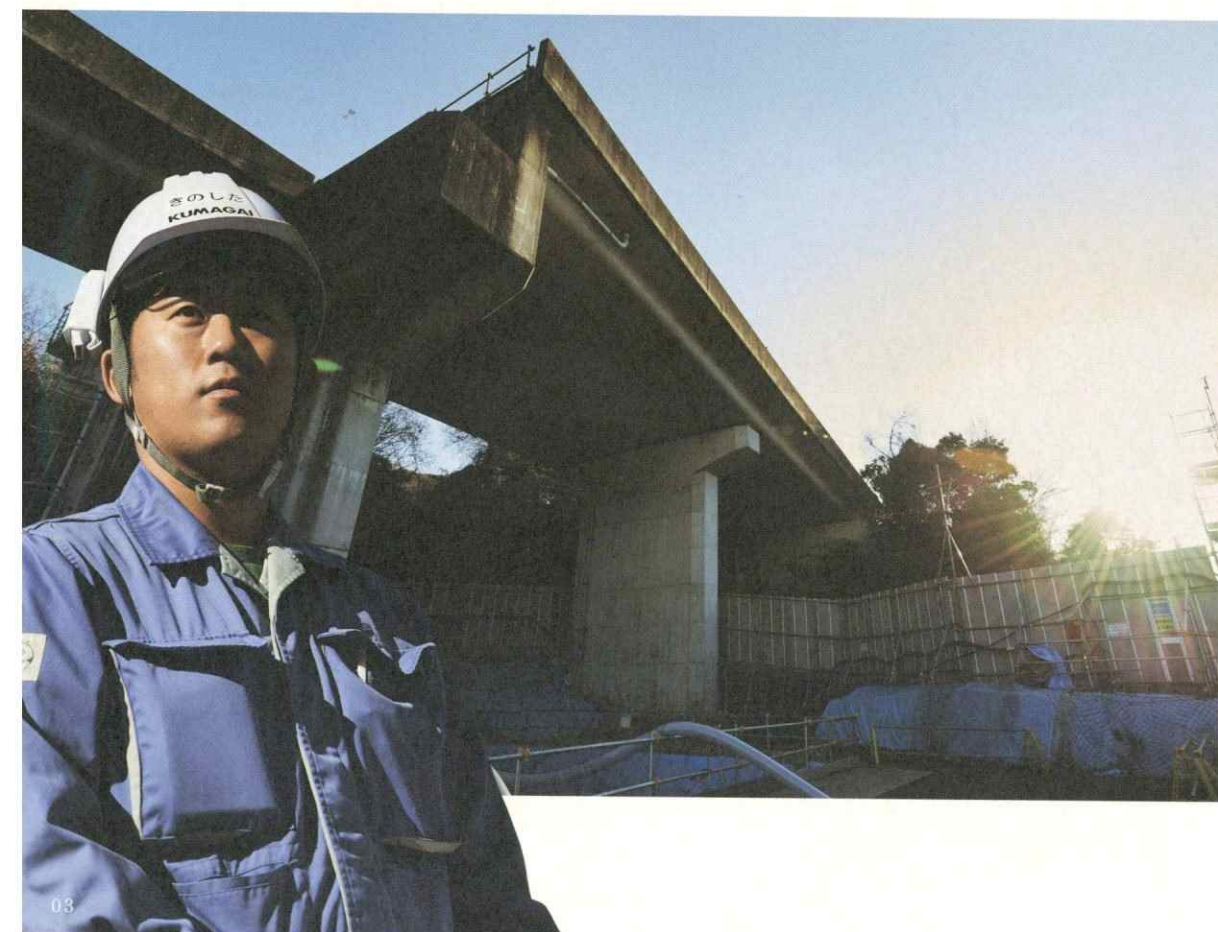
技術者が語る

熊谷組の現場力 1 土木部 木下 広一

どんなものづくりでも、
つくるのは人だから。
いい現場は、いいつながりから生まれる。



現場第一主義。そんな熊谷組を支えているのは、現場が一丸となれる風土にあると思います。3年目に担当した浄水場の現場では、高さ33mもの高架水槽の基礎コンクリートの築造を担当しました。ところが、構造物の基礎コンクリートの鉄筋量が通常の3倍以上となっており、当初の設計では施工できないトラブルが発覚。上司と相談の上、図面を3DCADで書き直し、配筋図の変更図案を作成し、施主、設計を担当したコンサルタント、施工者の3者で協議を行いました。本来こういった場面では経験の少ない若手が前に出て交渉することは少ないのですが、その現場は所長、副所長、主任さんとの距離も近く、先輩方の温かいフォローの中、多くの仕事を任せてもらいながら提案を行い、無事施工することができました。決して大きな現場ではなかったですが、一緒に昼休みにカレーを食べた時の何気ない会話から大切なことを気づかされたり、仕事のビジョンが統一されることも多かったように思います。人と人とのつながり、そこから生まれる力を信じて、これからの現場でも成長していきたいですね。熊谷組は偉い人だって軍手を汚します。そんな背中を見て、時に手を差し伸べてもらいながら、成長していける。そんな環境がここにはあります。

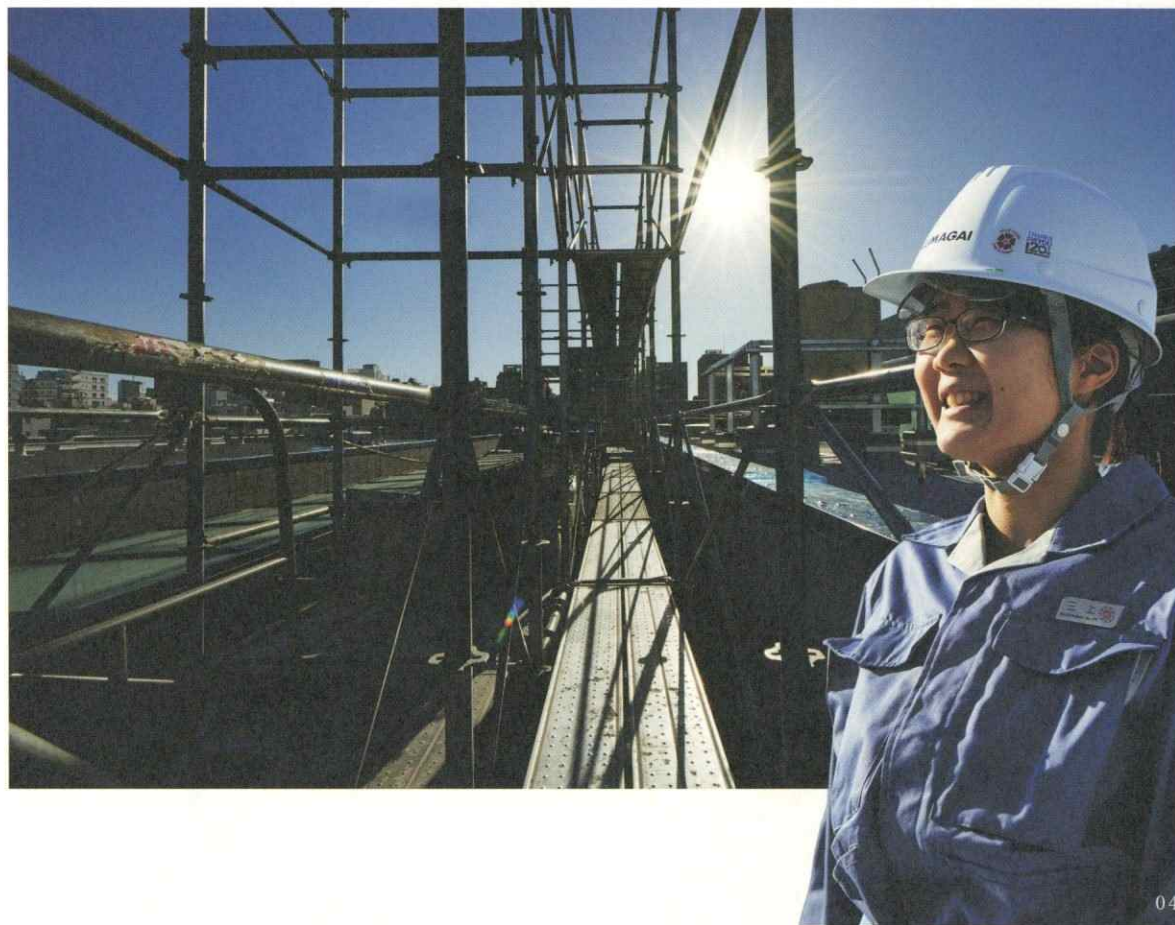


技術者が語る

熊谷組の現場力2 建築部 三上 純子

はじめて任された足場組み。 パイプ一本の組み方で、 職人さんの動きが変わった。

私を育ててくれた現場。それは3つ目に配属されたマンションでした。そこは事務や設備担当者を除くと所長、副所長と私の3人だけの現場で、業務のほぼすべてに携わることができました。未経験の工程が多く、外部足場を計画した際には、どこに昇降階段が必要か、足場から躯体への渡をどこに設定すべきかなどで悩んだことも。そんな時、先輩から「足場の組み方を考えるのではなく、使う職人さんたちの気持ちを考えればいい」とアドバイスをいただきました。一見簡単なことのようにですが、例えばパイプを組む時に内側でクロスさせるか、通行の邪魔にならない外側でクロスさせるか、その違いだけでもパイプ1本分のスペースが生まれ、職人さんたちがスムーズに安全に動くことができます。資材から作業場までの動線はどこか、職人さんがどんな姿勢で作業するか、足場一つとってもいかに現場を観察しているかが問われているんだと気づかされました。建物をつくる核は設計図ですが、その現場を舵取りしていくのは私たちです。マンションづくりは、しあわせづくり。目の前の現場から、職人さんの力の発揮できる環境を想い、さらにその先にあるお客さまの日常の快適までを想える力。熊谷組の現場力は、そんな姿勢から生まれるのだと思います。



技術者が語る

熊谷組のしあわせ品質 1 土木部 所長 山口 武士

りっぱな建造物をつくった。
それだけでは、
私たちは完成とは呼びません。



現場では、熊谷組のグループビジョンである「しあわせ品質」を常に意識してものづくりを進めています。「しあわせ品質」とは、建造物としての品質はもちろんのこと、そこに集う人、使う人が満足し続けられる品質のこと。現場で私は、その大切さを強く実感したことがあります。ある街で地下高速道路の換気塔をつくる工事をしていたのですが、工事自体が近隣住民の方々から反対を受けてしまいました。周辺の住環境を変えてしまうような工事ではなかったのですが、話を聞いてみると彼らは工事そのものではなく、工事の説明がないことに反対しているのだと知りました。改めて定期的に近隣の集いに出向き対話することで距離も縮まり、現場付近で清掃を行う「やるクマ活動」の際には「いつもありがとう」と声をかけていただけのまになりました。結局、自分たちがいいものをつくってハイ終わり、ではだめなんです。完成後に使う人はもちろん、その街に住まう人、工事期間中の現場周辺の人のしあわせまで考えるようにならねばと実感した瞬間でした。発注者側だけの意図を汲み取ったものづくりでは、熊谷組がめざす建造物につくれません。私はこれからも、大きな視野をもって「しあわせ品質」を実行していきたいと思っています。



技術者が語る

熊谷組のしあわせ品質 2 建築部 所長 梅野 晃

設計図通りつくる。 そこに技術があったとしても、 本当のしあわせはつukれない。

昔、施工したあるマンションの入居者様から「ゴミ置場の扉の幅が狭く、通勤バッグを抱えながらでは開閉しづらい。なんでこの扉幅なの?」とご質問を受けました。とっさに「設計図通りです」と答え、「住む人のことを考えていないのね」と指摘されてしまいました。マンションのプロとして何を大事にすべきか。それは設計図通りつくることではなく、住まう人の満足を考えるべきだと改めて気づかされ、以来、心に刻んでいます。いま、完成間近のある神楽坂のマンションには、その土地に古くから住む地権者様も移り住まれます。着工後のある日、地権者様から「見てほしい」と相談を受けたのが2枚の雪見障子。解体される家から「母との思い出」と運び出されたものでした。障子を愛でるその姿を見て、私は設計図にはなかった和室をつくりましょう、とご提案しました。本来、施工者が立ち入る領域ではありません。それでも私は叶えるべきだと思いましたし、結果的に事業主、現場の職人たちも一丸となって取り組んでくれました。間もなく入居を迎える一室には、お母様との思い出の障子がおさまっています。技術者に大切なのは、みんなの想いをカタチに変える「想造力」だと思います。これからも住む人、そして一緒に働く人まで、みんなのしあわせをつくっていききたいですね。



技術者が語る

熊谷組の技術力

設計本部

岩下 朗久

「技術」を持っている、
で終わってはいけない。
だから私は、スケッチブックを持ち歩く。



建築の意匠設計を担当しています。設計の現場ではCADやタブレットはもはや欠かせないツールですが、私は今でもスケッチブックは常に持ち歩いています。まだ経験の浅かった時に設計を担当した、高層ビルと幹線道路に囲まれた狭小な敷地に建つ新宿の商業ビル。スペースを有効利用しつつ厳しい法規制をクリアし、施主・テナント・近隣からの要求にも応えるため全てがギリギリの設計となり、高い施工精度が求められる現場でした。課題にぶつかる度に考えていた想いを書き留め、打ち合わせの際にはその場で考えを描きおこして、相手と認識を共有しながら設計を進めた経験は、その後の自分の設計に大きく役立ちました。どんな物件でもそうですが、そうした苦労が大きいほど、足場・仮囲いが外され建物の全貌を見た時は、感動とともに熊谷組の技術力の高さを改めて感じるすることができます。新入社員の頃、手書きでスケッチを書くと上司から言われ、なぜそんな面倒臭いことをしなくてはいけないのかと思ったこともありましたが、今ではその大切さを噛み締めています。「技術」を持っているだけでは「技術力」が高いとは言えない。常に社会に関心を持ち時代を見極めながら、お客様に必要とされるものをすくい、「技術」を使ってまとめ上げていく力。私はそれこそが、熊谷組の技術力だと思います。



技術者が語る

熊谷組の職場環境

土木事業本部

藤岡 朋美

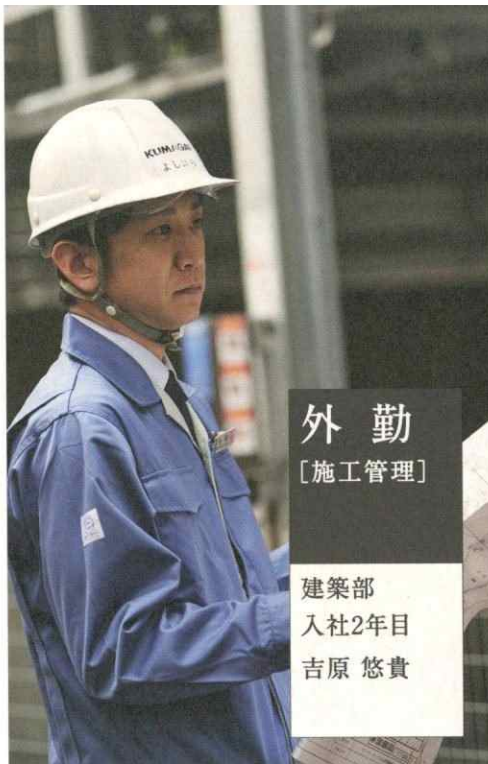
結婚したって、
子どもができたって、
熊谷組なら大丈夫!って伝えたいです。

入社後10年間、現場で土木施工管理業務を行っていました。一昨年に子どもが生まれ、1年間の育児休暇を取得後、今は時短勤務制度を活用しながら朝8時半に出社、16時半退社というリズムで本社で積算業務を行っています。息子は可愛い盛りですが、育児はやはり大変です(笑)。復職の時少し不安でしたが、上司と面談しながら時間を決め、今は希望通りに働いていますね。両立支援ハンドブックが支給されるので、どのタイミングでどの制度が使えるのかもわかりやすく、私のような新米ママには安心でした。同じフロアにも子どものいる方が多いので、育児についても理解してくれていて、精神的なフォローも心強いです。子どもの風邪などによる急な早退やお休みも、小さいうちは大変だよねと温かく送り出してくれます。ゼネコンは仕事がきつく生活とのバランスを取るのが難しいイメージがあると思いますが、熊谷組なら子どもができたって、現場の仕事でも大丈夫です!そして、必ず戻って来る場所を用意してくれます。熊谷組には仲間を思いやれる強くてやさしい人がたくさんいます。以前担当していた現場からも「戻っておいでよ」と声をかけていただきました。もうすこし子どもが大きくなったら、また大好きな現場にも戻りたいと思っています。



一流への道も、一日の積み重ねから。

ある若手社員の一日



外勤
[施工管理]

建築部
入社2年目
吉原 悠貴

同じ釜の飯を食いながら、
現場で一緒に
感動をつくりたい。

最初は何もわからなかった
ので、がむしゃらに現場に出て職
人さん達とコミュニケーション
をとりました。正直、煙たがられ
ましたけど(笑)今では、ご飯を
一緒に食べ、仕事を教えてくれ
る間柄。彼らから信頼されるこ
とはやりがいであり、心掛けて
いることです。職人さんのつくる
温かみのある建築が大好き。
共につくった建物がお客様に
喜ばれる瞬間は最高ですね。



内勤
[事務]

管理部
入社1年目
森野 藍理

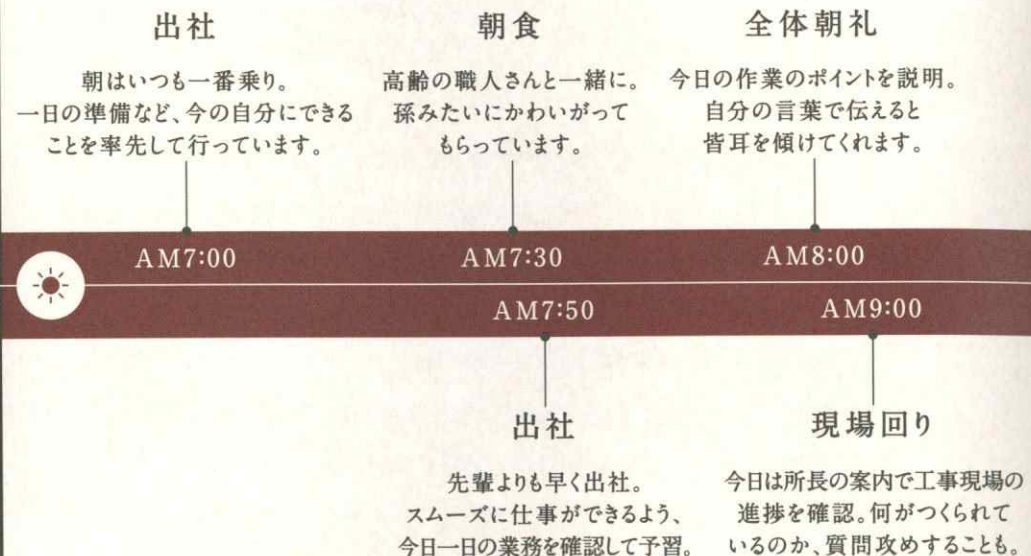
人をつなぎ、現場をつなぐ。
そんなパイプ役は、
誇れる事務仕事です。

優しい人が多い職場で、現場
を見たり話を伺ったりしながら
いい経験を積みせてもらって
います。私の仕事はさまざまな
部署をつなぐパイプ役。水道と
一緒でなくてはならない誇れ
る仕事です。まだまだ細いパイ
プですが、うまくつなげた時の
感動は大きいです。いつか
太いパイプになり、みんなが
スムーズに仕事できる環境を
実現したいですね。

先輩VOICE 工事部長 杉浦 徹



一見当たり前のことですが、雑な説明
をすると、雑な仕事で返されてしま
います。指示の仕方ひとつで効率や安全
性は変わるもの。職人さんが120%の
力を出せるよう、作業を先読みしなが
ら指示することが大事です。



先輩VOICE 作業所副所長 原 正夫



雑談だって大切なコミュニケーション。職人さんとの距離のとり方は人それぞれですが、対話することで、ほどよいリラックスと団結を生み、作業しやすい現場がつかれます。吉原くんは職人さんからも可愛がられていると思いますよ。

先輩VOICE 野口 賢一



足場の設置は、材料の発注数も多くちょっとした組み方ひとつで使いやすさが大きく変わります。発注数に過不足はないか。材料を運ぶ車の大きさを計算しているか。いろんなケースを想像しながら進めなければいけないので、実は若手にとっていい経験になる工程だと思います。



昼食

お昼も現場の職人さんと。現場で言いづらいこともここではお互い気兼ねなく話せます。

AM12:00

AM12:00

昼食

ランチは所長おすすめ
の洋食屋さんへ。
絶品でした!笑

全体昼礼

午前中の進捗状況や変更点などがある場合は全体指示を行います。

PM1:00

PM1:00

現場のまとめ作業

現場で見たことを思い出しながら、先輩と一緒に工事収支をまとめます。

足場の設置

足場は職人さんたちの仕事の土台。材料の発注や設置には細心の注意を払います。

PM2:00

PM2:00

事務業務

請求書の確認、入金、支出管理など。現場の依頼は何よりも最優先しています。

翌日の準備・指示書の作成

翌日の工事計画の確認。過不足のないように入念にチェック。

PM6:00

PM5:30

退社

退社は基本的に定時。同期とご飯に行ったり。買い物も大好きです。

退社・自宅へ

睡眠不足は現場の敵。疲れをお風呂で流したら、早め早めに就寝。

PM8:00

先輩VOICE 作業所長 能島 高志

現場回りで大切なのは、工法などの技術を学ぶことではありません。作業員をはじめとした人と人とのつながりが大きな建物をつくっていることを、事務職だからこそ感じ取ってもらいたいと思っています。持ち前の明るさを大切に、現場と密につながりながら仕事できる人材になって欲しいですね。

先輩VOICE 部長(リーダー) 白石 亘崇



私たちの仕事は現場の支援が基本です。請求書を見て、その項目や材料が理解できないと処理はできません。現場を知れば、現場がどんな支援を必要とするかも見えてくるはず。工事収支ひとつとっても、疑問点をクリアしながら進めることが大切です。今は失敗を恐れずどんどんチャレンジしてください。

先輩VOICE 係長 苅宿 悠輝



新人ですから覚えることはたくさんありますが、一番大事なのは挨拶や言葉遣いなどの人間的な部分だと思っています。現場を明るくしてくれる笑顔や仕事の積極性は素晴らしいので、こまめな確認や相談など、社会人として必要なコミュニケーション力を磨きながら、大きく成長して欲しいですね。

※記載の入社年次・役職は取材時のものになります。



実績が語る信念

熊谷組が積み上げてきた数字。それは、世界のものづくりを塗り替えてきた歴史。

世界最高峰の超高層ビル

TAIPEI101(台北)



PROJECT STORY

苦境の時代にあった。それでも、世界一に届く技術をカタチにした。

台北市の新興開発地域である信義区にそびえ立つTAIPEI101。バブル崩壊の余波により苦境に立たされたゼネコン業界にあって、熊谷組がチャレンジ精神を失うことなく建設した世界最高峰の高層ビルです。TAIPEI101は高さ508m、地上101階、地下5階で、内部を時速60.6kmの速さで上昇する

建設当時世界最速のエレベーターと、風による揺れを防ぐ重さ660トンにもおよぶTMD(チューンドマスダンパー)が内蔵されています。熊谷組とそのグループである華熊營造股份有限公司を中心とした共同企業体による約600億円をかけた施工が行われ、2007年までギネス認定の高さ世界一を誇りました。

貯水量・日本一

徳山ダム(岐阜県)



日本一の貯水量(6億6000万㎡)を誇り、多目的ダムとしては日本一の大きさ(堤体積1,370万㎡)。

国内最大級の都市開発

東戸塚街づくり(神奈川県)



民間による国内最大級の都市開発事業。1980年の駅開業から今日までに約4500戸の住宅と、約100棟の商業施設の建設を手がけた。

日本初の単独施工・超高層ビル

新宿野村ビル(東京都)



昭和53年竣工。地下5階・地上53階という熊谷組初の超高層ビルであり、日本初の単独施工による超高層ビル。

掘削断面積・日本最大級

箕面トンネル(大阪府)



国内では例を見ない掘削断面積300㎡以上の超大断面トンネル。道路トンネルとしては施工当時日本最大面積。



トンネルの熊さん

熊谷組の愛称。それは街と街だけでなく、たくさんの幸せをつないできた証。

時代を先取る新工法を実用化

半蔵門線清澄駅工区(東京都)



PROJECT STORY

工法の進化が、時代のニーズに応えるトンネルを実現する。

時代が要求する新しいシールド工法を数多く開発実用化し、トンネルのバイオニアとしての重責を果たしてきた熊谷組。半蔵門線の清澄駅工区で使用したシールド機もそのひとつです。本来、駅部は地上からの開削工事で施工しますが、地上での交通への影響が大きくなってしまいます。また、地中には他のライフラインが

輻射しているため、これらの防護等にも多大な時間と費用を要します。これらの問題点を払拭するため、本工事では、駅部を非開削で構築する方法として、側部先行・中央揺動型三連シールドを開発。地上や他のライフラインへの影響が少なく環境負荷を低減させる工法を実現しました。

輸送の安全性を向上

有楽町線小竹向原シールド(東京都)



狭い用地での断面積確保のため、複合円形断面シールドによる楕円形のトンネルを構築。輸送の安全性を高めた。

月進日本記録を樹立

浜松トンネル西(静岡県)



2001年、現場の熱意と創意工夫が実を結び、809.5mにもおよぶ、TBM(トンネルボーリングマシン)による当時月進日本新記録を樹立。

よりスピーディーな工事を実現

涌波トンネル(石川県)



世界初のPSS-Arch工法を採用。地表面沈下量を抑え、工期短縮、コスト縮減を可能にした。

現道の使用と工事を共存

外環田尻(千葉県)



住宅、市道と交差点のある複雑な条件下、現道を活かしながら現場作業を止めることなく交通災害ゼロで完成させた。



熊谷組の技術力 最新の技術で、暮らしを支えるひとつ上の安心・安全を。

被災地の一刻も早い復興のために

阿蘇大橋地区無人化施工(熊本県)



PROJECT STORY

被災地での復旧。迅速さだけでなく、安全性も求められていた。

平成28年の熊本地震により、大規模な斜面崩壊が発生した阿蘇大橋地区。さらなる土砂崩壊による二次災害の迅速な防止が求められると同時に、工事の安全性も求められていました。熊谷組はその技術を集結させ、無人化による施工を実行し、三次元データを使用して測量から熟練の技が要求される重機の

コントロール、施工品質管理までの一体管理を実現。工事の進行具合をチェックしながら、無人化されたショベルカーやブルドーザーなどの重機を現場から離れた場所で遠隔操作しました。その技術が評価され、土木学会賞および第7回「ものづくり日本大賞」内閣総理大臣賞を受賞しています。

耐震性と建築自由度を両立

パークシティ柏の葉キャンパス ザ・ゲート(千葉県)



高強度コンクリートを使用した超高層マンション。中間層免震を採用し、耐震性だけでなく建築計画の自由度も向上させた。

新次元のデザインを実現

せんだいメディアテーク(宮城県)



不定形なチューブが海藻のように揺れながら、薄いプレートを支えている、という構造を実現するために造船技術を応用。BCS賞、日本建築学会賞受賞。

古き良き建築に安全性を

近江町いちば館(石川県)



村野藤吾設計、1932年竣工の建物を約9度回転させながら約20m移動後、免震レトロフィット工事を実施。歴史的建造物を再生した。

実績ある技術を融合

東北新幹線三本木原トンネル



シールド技術と山岳トンネル(NATM)の技術を融合したSENSを採用。安全性・経済性・施工性が評価され、土木学会技術賞を受賞。



世界に舞台を広げる熊谷組



中国銀行上海ビル
(中国)



シドニー・ハーバー・トンネル
(オーストラリア)



マンダリン・オリエンタル・ホテル・
クアラルンプール
(マレーシア)



次世代を育て、未来へつなぐ教育・研究施設



立命館大学びわこ・くさつキャンパス
アドセミナリオ
(滋賀県)



日本大学文理学部図書館
(東京都)



愛知学院大学名城公園キャンパス
(愛知県)



この星の地球環境を支える施設



ウィンドパワーかみす
(茨城県)



飯坂クリーンサイト
(福島県)



大山ダム
(大分県)



地域の健康と笑顔を守る医療施設



社会保険徳山中央病院本館
(山口県)



兵庫県立尼崎総合医療センター
(兵庫県)



湘南鎌倉総合病院
(神奈川県)



熱狂の現場をつくる、スポーツ施設



福井県営体育館
(福井県)



新潟競馬場
(新潟県)



大津市皇子山総合運動公園野球場
(滋賀県)



街の文化をつくり、思い出をつくる公共施設



北陸新幹線糸川駅
(新潟県)



三原市芸術文化センター
(広島県)



サイエンスヒルズこまつ
(石川県)

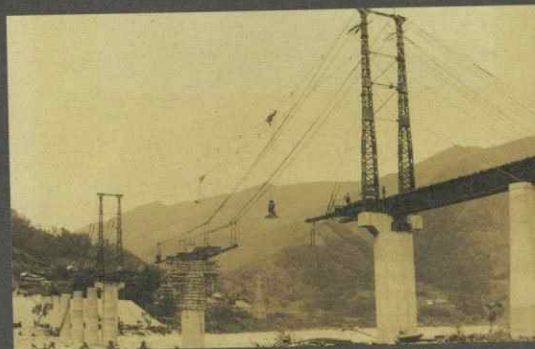
時代が変わっても。
工法が変わっても。
変わることはない
熊谷組のDNA。

1898年、福井の石工職人であった熊谷三太郎が、
その腕を見込まれ全国で三番目となる
福井県の宿布発電所の工事を請け負ったことから
熊谷組の歴史ははじまりました。

いつの時代も、お客様、そして社会に
必要とされる企業であるために。
120年を超えるその軌跡の中で、
熊谷組のDNAを象徴する
出来事や取り組みをご紹介します。

1934

「100年後に
残る仕事をやりたい。」
熊谷組法人化へ導いた
三信鉄道工事。



険しいV字峡谷、谷底をうねる天竜川の激しい流れ。
三河と信州を結ぶ峡谷に鉄道を建設するという誰もが
尻込みむ工事に、「百年後に残すべき有意義な仕事
をやってみよう」「沿線地方の人びとの利益に貢献
したい」という想いで、熊谷三太郎は莫大な工事を
一個人として受注。見事成し遂げ、熊谷組設立の
きっかけとなりました。その功績はいまも日本土木界
の歴史に残る偉業のひとつと称されています。



経済成長期、日本が深刻な電力不足に陥る中、黒部
ダム・黒部川第四発電所(通称くろよん)建設が計画さ
れ、熊谷組は北アルプスを貫く全長5,400mのうち4,560
mものトンネル工事を請け負いました。当初順調だった
工事でも、途中で大断層・破砕帯に遭遇。トンネルは
大量の湧水と崩落の危機に見舞われつつも、不屈の
信念で破砕帯の突破に成功。この工事は後に小説
「黒部の太陽」で描かれ、映画化もされました。その先
達の信念は、いまも社内に語り継がれています。

1956

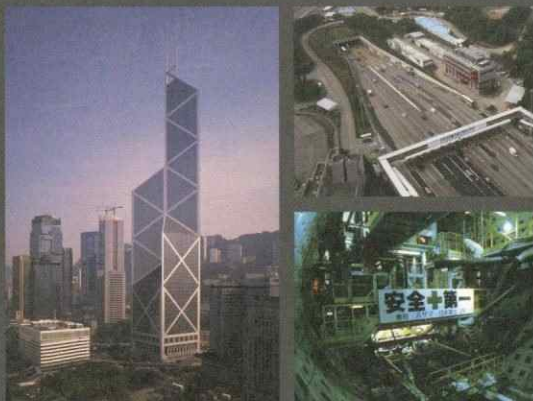
抜けないトンネルはない
映画化までされた
歴史的難工事、
通称くろよん建設。

1975

建築の挑戦、土木の飛躍。
大型プロジェクトに
続々参画。



熊谷組の挑戦は、従来の枠を超え建築分野へ。1975年、地下5階・地上53階の超高層・新宿野村ビルの建設に着手。日本初の単独施工による超高層ビルとして、建設業界や多くのメディアからも注目を集め、「建築も熊谷」との評価を高めました。土木分野でも着実な実績を積み、いまではトンネルの標準工法として普及しているNATMを日本ではじめて導入。上越新幹線・中山トンネルをはじめとする数々の難工事に携わり、施工したトンネルの数はいまや1200を超えています。



香港からはじまった熊谷組の海外事業は、台湾や東南アジアを中心に世界中へと拡大。その受注額は1985年には1兆円を超え4割強にまで広がり、中でも1989年に完成した香港東部海底トンネルは、BOT*方式による事業として注目を集めました。国内においても、世界最大級のシールド機による東京湾アクアラインへの参画など、技術面においても大きな飛躍を遂げました。

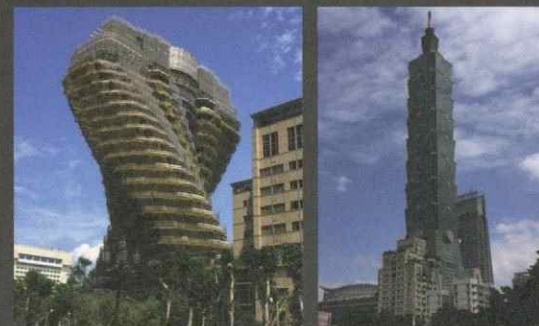
* 民間事業者が施設等を建設し、維持・管理・運営を行い、事業終了後に公共施設等の管理者等に施設所有権を移転する方式。

1989

「どんなことでもやりぬく」
熊谷組スピリットを、
国内外で発揮。

2000～

創業以来の
危機を乗り越え、
時代に応える新たな挑戦へ。



1990年代のバブル崩壊により、他社と同じく熊谷組も大幅な事業の縮小を余儀なくされました。建設不況が続く中、熊谷組は当時急速に普及し始めたモバイルの通信基地局や風力・太陽光発電の施設建設など、新たな建設分野にも挑戦。苦境の時代にあってもチャレンジ精神を失うことなく、竣工時世界一の高さを誇るTAIPEI101(台湾)や、ITを駆使した無人化施工など未来を見据えた技術開発にも着手しました。今日も次の時代を見据え、再生から進化への新たな挑戦をはじめています。



これまでの熊谷組の枠を超え、 新たな成長エンジンを手に入れる。

櫻野 泰則

株式会社熊谷組 取締役社長

「一流の技術者」とは何か。熊谷組においてそのタイプは大きく2つに分かれるかと思えます。一つは、技術者としての道を極めた人物。職人肌であり、突き抜けた能力をもつタイプで、みなさんのイメージするプロフェッショナル像に近いのかもしれませんが。もう一つは、技術的に優れている上で、建物をつくった後のこと、使う人のことまで想いを巡らせ、実践できる人物。まさに、私たちが掲げる「しあわせ品質」を体現できる技術者だと思います。そんな一流の技術者を育てる土台となるのが、熊谷組の「現場主義」です。常にものづくりの最前線に立つことで、職人や先輩たちから技術を直に吸収し、自ら交渉術を身につけられる。実践の場で若手に数多くのチャンスを与えられる熊谷組だからこそ、一步一步修行を積むだけでなく、より早く、よりダイナミックに成長を遂げることができるはず。2018年に創業120年を迎え、熊谷組は大きな転換期を迎えています。これまでの私たちは、グループ会社の力を結集することで、成長の道筋を歩んできました。しかし、自分の釣り場で糸を垂らしていれば魚が釣れた時代はまもなく終わり、今度は自ら新しい釣り場を探していく時代へと変わっていきます。旧来のゼネコンの枠を飛び越え、他社・他領域とシナジーを創出し、新しい成長のエンジンを探していく。そんな挑戦がまさに

今はじまっています。共にタグを組むパートナーから見れば、建設サービス業である私たちの「一流の技術者」としての力はますます必要とされていくことでしょう。住友林業との業務・資本提携もその一例です。住友林業が発表し、熊谷組と協業することで実現を目指す高さ350mの高層木造ビル構想「W350計画」。森林は適度に切り、使わない間伐材をどんどん荒れ果て、さまざまな被害を生み出していますが、この構想により木材の流通を促進し、森林を守り、環境保全につなげる事が可能になります。もちろん環境貢献だけでなく、木材のよさを活かした新しい建設で、これまでなかったビジネスを広げていくことも目指します。また、私たちと比較的に近い業種だけでなく、木質バイオマスや太陽熱温水システム、再生可能エネルギー事業、インフラメンテナンス企業、海外の事業パートナーとの協業も積極的に進めていきます。みなさんが熊谷組の新しい事業や海外事業のビジネスも、ぜひ一緒に広がっていくことでしょう。熊谷組には、120年以上の歴史が育んだ「誠実さ」と「挑戦心」というDNAが流れています。変化の激しい時代だからこそ、自分らしさを大切にしながら、未来を誠実に、ポジティブに描き続けることが、私たちや熊谷組で求められるはずです。大きな志をもつあなたへの入社を強くお勧めいたします。

会社概要

- 名 称 株式会社熊谷組(英語表記: Kumagai Gumi Co.,Ltd.)
- 本 社 所 在 地 東京都新宿区津久戸町2番1号(登記上本店: 福井県福井市大手3丁目2番1号)
- 代 表 取締役社長 櫻野 泰則
- 国 内 拠 点 支 店: 北海道、東北、首都圏、名古屋、北陸、関西、中四国、四国、九州、沖縄
技術研究所: つくば
- 海 外 拠 点 ベトナム、インドネシア、ミャンマー 他
- 創 業 明治31年1月1日(西暦1898年)
- 資 本 金 301億851万円(2022年3月31日現在)
- 従 業 員 数 2,626名(2022年3月31日現在)
- 事 業 内 容 建設工事の調査、測量、企画、設計、施工、監理、
技術指導、その他総合的エンジニアリング、
マネジメントおよびコンサルティングならびに請負 他
- お問い合わせ先 株式会社熊谷組 管理本部 人事総務部 人事グループ 採用担当
〒162-8557 東京都新宿区津久戸町2番1号
TEL 03-3235-8610(直通) E-mail:saiyou@ku.kumagaigumi.co.jp

応募要項

- 土 木 系

土木施工	土木設計	施工管理、技術支援、企画管理 等
	機械電気	設計(詳細設計、構造計算検討) 等
		建設機械・電気設備の計画、施工支援、運用管理 等
- 建 築 系

建築施工	建築設計	施工管理、技術支援、企画管理 等
	建築積算	設計(意匠・構造) 等
	設備電気	建設段階(企画・設計・発注調達)のコストマネジメント
		電気、空調、衛生、防災等設備の設計、施工管理 等
- 事 務 系 事 務 人事、総務、財務、経理、法務、作業所事務 等
- 研 究 系 研 究 新たな技術・工法開発、技術支援、指導 等

- [応募形態] 推薦または自由応募
- [基本給] 修士卒:270,000円、学部卒:250,000円、高専卒:230,000円(2023年4月以降)
- [賞 与] 年2回(7月、12月) [昇 給] 年1回(7月)
- [勤 務 地] 本社、全国の支店・営業所・作業所及び海外拠点
- [勤務時間] 8:30~17:30 ※作業所勤務者は8:00~17:00 ※テレワーク制度、時差出勤制度あり
- [各種制度] 土日、祝日、夏季休暇、年末年始休暇、年次有給休暇、育児休業、介護休業 他
- [福利厚生] 各種契約保養所、資格取得援助、リフレッシュ休暇、寮、
各種社会保険(健保・雇用・労災)、社内預金、財形貯蓄、互助会 他



KUMAGAI

KUMAGAI GUMI